

図書館だより

小木中学校図書館 NO.2

平成27年5月25日発行



小木中読書 モットー

3年間かけて、読書生活の土台をつくりましょう
まずは、たくさん読もう！
次に、色々なジャンルを読もう！
そして、計画して読もう！



学級文庫には普段読まない本もあるかも。新しい図書との出会いを見つけてみては？

学級文庫を整えました

図書委員が、厳選した図書を学級に取り揃えました。朝読書などで是非読んでください。借りる時は、「学級文庫貸出し簿」に必要事項を書いてください。同じ図書を読みあって、感想を交流するのもいいですね。



先生からのおススメ本紹介

紹介者



三盃邦子先生

※読みたい人は、三盃先生に直接借りてください。

『心を整える』 長谷部誠 著

「サッカー日本代表キャプテン」の心の整え方を説いた本です。「心は鍛えるものではなく、整えるもの。いかなる時も安定した心を備えることが、常に力と結果を出せる秘訣」だそうです。参考にしてもいいかな・・・と思います。



3年生の皆さん、部活動、勉強など緊張する場面での参考にしてみませんか？

夏休み読書感想文課題図書入る



『うなぎ』

～一億年のなぞを追う～

著者は小学校国語「ウナギのなぞを追って」の塚本勝巳さん
うなぎのなぞを40年追い続けた世界一のウナギ博士による、とっておきの「うなぎのひみつ」話をはじめ、世界で初めて太平洋で天然ウナギの卵を発見したときのエピソード話が盛りだくさん！



『ブロード街の12日間』

作：ホプキンソン

19世紀ロンドンを舞台に「青い恐怖」と呼ばれたペストから人々を救うために立ちあがった10歳の少年イールの姿に引き込まれます。初の疫学調査の史実に、架空の少年を加え、当時のロンドンの様子も詳細に描くサスペンスの物語。



『夏の朝』

作：本田昌子

第16回ファンタジー大賞 佳作受賞作。
住む人を失い、取り壊されるのを待つばかりとなった祖父が暮らした家。祖父の一周忌でその家を訪れた莉子は、庭の蓮池が見える広縁で、老婦人からふしぎな話を聞くことに。

皆さんが毎夏書いている「読書感想文」の課題図書が図書館に配架しました。

今年は、次の三冊です。今年は早めに読書感想文の準備してみませんか。課題図書は、今考えてみたい新しいテーマや話題が取り上げられています。また、県のコンクールにも出品されやすい傾向があります。どうですか、折角書くのですから、入賞を目指して取り組んでみませんか？